

《報道資料》

クロノグラフに革命を起こす年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960Pモデル

パテック フィリップ ジュネーブ

2006年1月26日

美しいタイムピースを愛する世界中の人々は、パテック フィリップが開発、製作、仕上げをすべて行う完全自社開発・製作の自動巻クロノグラフを長い間待ち望んできた。世界で最も薄いスプリット秒針クロノグラフの発表から一年の後、ジュネーブのマニファクチュール、パテック フィリップは再び愛好家・コレクターたちの熱狂的な期待に応えた。年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960Pモデルの発表である。

5960Pモデルは、毎日の生活で真に有用なコンプリケーテッド・ウォッチである。このタイムピースは、パテック フィリップ完全自社開発・製作の新しい統合型自動巻クロノグラフ・ムーブメントに、パテック フィリップ特許の年次カレンダー・メカニズムを加えたものである。

伝統と技術革新を完璧に統合したパテック フィリップのニュー・キャリバー

新しいクロノグラフ・キャリバーCH 28-520 IRM QA 24Hは、コラムホイールを備えた自動巻クロノグラフ・ムーブメントであり、フライバック機能、パワーリザーブ表示、年次カレンダー、昼夜（24時間）表示を搭載する。テンプ振動数は28'800振動（片道）／時（4 Hertz）で、きわめて安定した振り角と例外的な計時精度を実現している。巻上げは単方向巻上げ式21金中央ローターによって行われる。パテック フィリップのすべての機械式ムーブメントと同じく栄誉あるジュネーブ・シールが刻印されている。

この新しいクロノグラフ・キャリバーは、伝統に忠実に、スタート・ストップ・プッシュボタンにより操作するコラムホイールを搭載している。しかしパテック フィリップのこれまでのクロノグラフと一線を描く、まったく新しい機構を備えている。従来のクロノグラフでは、水平方向に移動する連結レバー上に取付けられた中間車が動いて他の歯車と噛み合い、計時輪列の動力をクロノグラフ輪列に伝達することにより、クロノグラフがスタートする。ところがCH 28-520 IRM QA 24Hにおいては、2つのクランプで制御されるクラッチディスクにより、4番車の回転をクロノグラフ秒針車に、クロノグラフ・オン時には伝達し、クロノグラフ・オフ時には伝達しない、という方法がとられている。この巧妙な技術的解決法は、歯車同士の噛み合いがないため、クロノグラフ秒針の飛びやバックラッシュが起らず、きわめて高い信頼性を保証する。さらに従来の3つの歯車からなる構造では摩擦が大きいため、クロノグラフを常時作動させることは避けなければならなかったが、この新しいシステムにおいては、クロノグラフ秒針を常に回転させてセクターセコンドのように用いることができる。それゆえ5960Pモデルは、これまでのクロノグラフに見られたスモールセコンドをもはや必要としないのである。

クロノグラフの操作は、2個のプッシュボタンで行う。2時位置のプッシュボタンがスタート・ストップを行い、4時位置のプッシュボタンは、クロノグラフがストップしている時に押せばゼロ復帰を行うが、クロノグラフが作動中に押すと、ストップ、ゼロ復帰、再スタートを同時に行って直ちに次の計測に移ることができる（フライバック機能）。

搭載されたパテック フィリップ特許の年次カレンダー表示は完成の域に達している。月末が30日の月と31日の月を自動的に判別し、日付調整は毎年一回、3月1日にのみ行えばよい。曜日、日付、月を文字盤上部に並んだ3つの窓に表示する。また6時位置の小丸窓に現われる昼夜（24時間）表示も年次カレンダー機構により駆動される。モジュール構造をとっているため、将来クロノグラフ・ムーブメントに他の追加機能を搭載することも可能である。

新しいタイムピースの新しい顔

パテック フィリップのニューモデル5960Pが注目を集めるのは、搭載されたムーブメントのためばかりではない。アントラサイト・シルバーの2トーンで構成され、ダイナミックでハーモニーに満ちた文字盤は、オリジナリティを満喫できる。エレガンスでシンプルなデザイン、一目ですべての表示が読み取れる最高の視認性は何ものにも代え難い。通常のクロノグラフは分積算計、時積算計、スモールセコンドの3つのサブダイヤルを備えているが、5960Pモデルでは、30分計（分積算計）、12時間計（時積算計）がひとつに統合され、文字盤の下半分の高さを占める大型サブダイヤルを形成している。長いレッド針が0～30、30～60の外周二重目盛に分を記録し、短いブルー針が0～12の内周目盛に時を記録する。また12時間計の数字6の上に穿たれた小丸窓は、白と青に色分けされたディスクにより白から青、青から白へと色を変え、昼夜の別を表示（24時間表示）する。着用しなかったために時計が停止した後、時刻・カレンダーを合わせる際これはたいへん有用な機能だ。表示された時刻が午前か午後かを知る必要があるばかりではなく、時計が午後8時～午前2時を示している間は日送り機構が駆動しているため、年次カレンダーの調整を避けなければならないからである。

文字盤の上半分は年次カレンダー表示で占められている。10時～2時位置に弧状に配置された3つの窓に左から曜日、日付、月を表示する。日付表示窓の大きなサイズは印象的である。ダイヤモンド研磨されたホワイトゴールドの四角い枠が、文字盤の下半分を占める丸いサブダイヤルと美的なコントラストをなしている。日付表示のすぐ下には、小さな指針によりゼンマイの巻上げ量を－と＋の間で示すパワーリザーブ表示が配置されている。

文字盤に配置された8本のバレット型植字ホワイトゴールド・インデックス、11個の夜光ドット、およびスケールが最高の視認性を保証している。リーフ型の時・分針は、それぞれインデックス、分スケールの先端にちょうど達する長さとなっている。またクロノグラフ秒は、緻密な1/5秒刻みのスケール上に表示される。

重厚なプラチナ・ケース

5960Pモデルは、パテック フィリップによる完全自社開発・製作の初の自動巻クロノグラフである。新しいキャリバーCH 28-520 IRM QA 24Hの誕生を記念し、パテック フィリップはクラシックで高貴なラウンド型プラチナケースを創作した。パテック フィリップのすべてのプラチナモデル同様、6時位置のラグ間に小さなダイヤモンドがセッティングされている。

年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960Pモデルは、反射防止処理済みサファイヤクリстал・ガラスを備え、ケースバックはサファイヤクリстал・バック。ケース右側には2つのクロノグラフ・プッシュボタン、その間には大型の操作しやすいリュウズが配置されている。ケース左側の9時～10時位置には、年次カレンダー表示調整用ボタン3個が配置されている。ケース直径40.50 mmの5960Pモデルは、パテック フィリップとしては大型のタイムピースである。その重厚な感触は、手首に着用した時の重量感により、さらに高められている。このタイムピースの明確に男性的な性格は、クロノグラフとしてのテクニカルな外観と完璧に調和している。新しい年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960Pモデルは、プラチナ折り畳み式バックル付ブラウン・アリゲーター・バンドを装着している。

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

丸山和泉

電 話：03-5209-8018（直通）

F A X：03-3256-7558

maruyama@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

パテック フィリップ ホームページ

<http://www.patek.com>（英語）

《報道資料》

主な技術仕様

年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960P モデル

ムーブメント	キャリバーCH 28-520 IRM QA 24H コラムホイールを備えた自動巻クロノグラフ・ムーブメント。フライバック機能、年次カレンダー、パワーリザーブ表示、昼夜（24時間）表示、センターセコンド（クロノグラフ秒針）を搭載
直 径：	33 mm（基本キャリバー径30 mm、年次カレンダー・モジュール33 mm）
厚 さ：	7.68 mm（基本キャリバー厚5.20 mm、年次カレンダー・モジュール2.48 mm）
部品総数：	456個（基本キャリバー302個、年次カレンダー・モジュール154個）
石 数：	40石
連続駆動可能時間：	最高55時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式21金中央ローター、潤滑油を必要としないジルコン製ボールベアリング採用
テンプ：	ジャイロマックス（4アーム、4マスロット）
振動数：	28,800 振動（片道）／時（4 Hz）
髭ゼンマイ：	ブレゲ式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・引き出した位置： 時刻合わせ ・押し込んだ位置： ゼンマイの巻き上げ
表示針：	時針・分針 クロノグラフ秒針／センターセコンド パワーリザーブ表示（12時位置） クロノグラフ・デュアル・サブダイヤル（6時位置）： ・30分計 ・12時間計
表示窓：	・曜日（10～11時位置） ・日付（12時位置）、ダイヤモンド研磨されたホワイトゴールド枠付 ・月（1～2時位置） ・昼夜（24時間）表示（6時位置）

プッシュボタン：	・ クロノグラフ・スタートおよびストップ（2時位置） ・ クロノグラフ・ゼロ復帰およびフライバック（4時位置）
調整ボタン：	・ 曜日調整（9時位置） ・ 日付調整（9～10時位置） ・ 月調整（10時位置）
認定印：	ジュネーブ・シール
外 装	
ケース：	950プラチナ、反射防止処理済みサファイヤクリスタル・ガラス、サファイヤクリスタル・バック、ダイヤモンド（6時位置） 2.5気圧防水
ケース寸法：	直 径： 40.50 mm 直 径： 43.25 mm（リュウズ含む） 厚 さ： 13.55 mm（ガラス面 - ガラス面） 総 厚： 13.80 mm ラグ間隔： 21 mm
文字盤：	アントラサイト・シルバーの2トーンで構成。8本のバレット型植字ホワイトゴールド・インデックス。11個のスーパールミノヴァ夜光ドット。18金ホワイトゴールド・リーフ型時針・分針。ステンレススチール・サンドブラスト仕上げ・ロジウムメッキ・カウンターウェイト付バトン型クロノグラフ秒針。18金ホワイトゴールド・サンドブラスト仕上げ・ロジウムメッキ・バトン型パワーリザーブ表示針。 細かい同心円模様のシルバーグレー・サブダイヤル。カウンターウェイト付バトン型12時間計表示針（真鍮ブルー塗装）。カウンターウェイト付バトン型30分計表示針（真鍮レッド塗装）。
革バンド：	ハンド・ステッチのブラウン・アリゲーター・バンド。プラチナ折り畳み式バックル付。